

2009年3月30日

MTS センサーテクノロジー株式会社

〒194-0211 東京都町田市相原町 737

Tel 042-775-3838 Fax 042-775-5512



MTSセンサー ATEX防爆指令認証センサーをリリース

MTS センサーは、ハザードエリアに設置できるアブソリュートリニア変位センサーをリリースしました。これらのセンサーは、爆発の可能性のある可燃性ガス(groups IIA, IIB, IIC)や可燃性粉塵の雰囲気での使用に適合しています。それぞれが独立してテストされ認証されたセンサーは、ヨーロッパの規格 ATEX 指令 94/9/EC に対応しています。

地上設備の応用については、防爆バージョンの Temposonics® R シリーズ、及び G シリーズ リニア変位センサーは、製品カテゴリ 3D (Zone 2)、3G (Zone 22)に対応することができます。このセンサーをこれらのハザードゾーンで動作させるとき、爆発の危険がある雰囲気の時も、もう発火の危険はありません。また、MTS センサーは、ハザードエリアでのケアだけでなくその使い勝手においても設置条件に合ったロッドタイプ、プロファイルタイプの外観に加え、アナログ、CAN、SSI、Start/Stop などのバラエティに富んだ出力形式を提供します。尚、可燃性ガスを含む環境で最大表面温度は 135°C、可燃性粉塵がある雰囲気では 100°Cです。

MTS リニア変位センサーが長寿命で、高度に安全なのは、強固な構造を採用しているためです。様々な防護機能が、危険な爆発性雰囲気下での使用時にも発火源になることを防ぎます。可燃性粉塵を含むハザードエリアに設置したとき、気密のセンサーハウジングが、完全に安全な動作を保証します。IP67 等級のハウジングが、粉塵や水の浸入を防ぎます。動作時のスパークの生成を防止することによって、センサーは、可燃性ガスの雰囲気下でも安全に動作させることができます。

ATEX 指令認証の結果、非接触、摩耗がない Temposonics® リニア変位センサーの使用用途は大きく広がりました。防爆バージョンは、安全に計測できるセンサーとして、紙、テキスタイル、木工加工、発電設備や、エネルギー供給のガスタービン等のハザードエリアでも、その用途は拡大しています。

<ATEX防爆指令認証センサー>

Rシリーズ: アナログ、CANbus(全てのバージョン)、SSI

Gシリーズ: アナログ、Start/Stop

*ロッドタイプ、プロファイルタイプが選択可能。

*ケーブルはPUR、PVC、テフロンから選択可能。

<ATEX指令適合センサー表示>

II 3G Ex nA II T4 and / or II 3D Ex tD A22 IP65 T100°C TFR: 07 ATEX 027 -20 °C ≤ Ta ≤ 75 °C Pmax = 4 Watt Derating 6,5 K/W ≥ 49°C

<MTSセンサーに適用されるATEX指令>

ATEX指令 94/9/EC

爆発の恐れのある雰囲気中での使用を意図した製品の製造業者向け。

適用規格

EN 60079-0:2006、EN 60079-15:2005

EN 61241-0:2006、EN 61241-1:2004

<お問い合わせ先>

エムティエスセンサーテクノロジー株式会社

マーケティング部 平尾 info@mtssensor.co.jp TEL:042-775-3838

MTSセンサーテクノロジー株式会社(所在地: 東京都町田市)は、米国MTS Systems Corporationのグループ会社で、磁歪式リニア変位センサーと液面計を開発製造するグローバルリーダーです。MTSの patents Temposonics® technologyを基に、MTSセンサーグループは、磁歪技術をさらに進化させ、世界の様々なマーケットの重要な機器に新たな方法でソリューションを供給し続けます。製造拠点は、米国、ドイツ、日本に位置し、高信頼性でコスト効果の高い最新のセンシングソリューションをご提供しています。